

令和4年度燕・弥彦総合事務組合水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和4年度燕・弥彦総合事務組合水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和4年度燕・弥彦総合事務組合水道事業会計予算（以下「予算」という。）

第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）		（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
		収 入		
第1款	水道事業収益	2,530,569 千円	△361,662 千円	2,168,907 千円
第2項	営業外収益	483,858 千円	△361,662 千円	122,196 千円
		支 出		
第1款	水道事業費用	1,648,766 千円	279,961 千円	1,928,727 千円
第1項	営業費用	1,602,967 千円	19,962 千円	1,622,929 千円
第2項	営業外費用	40,510 千円	259,999 千円	300,509 千円

（資本的収入）

第3条 予算第4条本文括弧書中、「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,157,204 千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 95,334 千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 119,522 千円、当年度分損益勘定留保資金 585,251 千円、建設改良積立金 940,214 千円及び繰越利益剰余金処分額 416,883 千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,334,114 千円は、当年度分損益勘定留保資金 585,251 千円及び建設改良積立金 748,863 千円で補てんするものとする。」に改め、資本的収入の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 資本的収入	5,945,305 千円	823,090 千円	6,768,395 千円
第1項 企業債	3,494,100 千円	823,090 千円	4,317,190 千円

(債務負担行為)

第4条 予算第5条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおり補正する。

事 項	期 間	限 度 額
取水施設設置工事	令和5年度から 令和6年度まで	295,517 千円

(企業債)

第5条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
浄水場施設 再構築事業	3,494,100 千円	普通 貸 借	1.5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金等について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	40年以内 (うち据置5年以内)の年賦又は半年賦とし、元金均等又は元利均等の方法により償還する。 ただし、財政の都合により据置期間中であっても繰上償還をし、償還年限を短縮し、又は低利債に借り換えることができる。	4,317,190 千円	同 左	同 左	同 左

令和4年11月22日 提出

燕・弥彦総合事務組合

管理者 燕市長 鈴木 力